

太平児童センター 事業評価表

※事業区分「1」…仕様書事業、事業区分「2」…自主事業

項目	事業区分	事業名	実施日	指定回数	年度評価		R6 実施 回数	令和6年度の参加人数					R7 実施 回数	令和7年度の参加人数					事業の内容、利用者の満足度・評価 等
					R6 年度	R7 年度		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計	
乳幼児と保護者を対象とした事業	1	① 乳幼児クラブ 0歳 ・ベビークラブ (さくら・たんぽぽ)	年10回	10	13	14	24	235	0	0	208	443	24	266	0	0	248	514	ベビークラブでは、乳幼児と保護者が楽しみながら行えるふれあい遊びを行ったり、保護者同士が気軽に交流でき、地域の中で子育ての輪を広げていく場としても活動が出来た。また、この時期しか残せない作品作りが好評だったり、年間を通して保護者同士の会話も弾んできたりとコミュニケーションがとりやすい雰囲気だったのも良かった。
		② 乳幼児クラブ 1歳 ・びよびよクラブ	年10回	10			12	204	0	0	187	391	12	169	0	0	163	332	興味や行動が広がってきた子も多く、どの子も楽しめる活動が出来るようにと一人ひとりに寄り添う事も意識しながら活動を行った。保護者からも子どものペースにあった対応や活動内容に喜んで頂けた。中でも、身体をたくさん動かせる活動は好評だった。
		③ 乳幼児クラブ 2歳 ・キンダークラブ	年10回	10			12	106	3	0	81	190	12	211	0	0	153	364	人数も多く活気あるクラブとなった。出来る事が増え、指先を使った制作や、運動を楽しむ姿があった。家ではできないスーパーボールをたくさん出して遊んだり、トランポリンでダイナミックに身体を動かす遊びは保護者の方からも好評だった。自我が芽生え自己主張も多くなったが、親子のふれあい遊びを通して保護者の方と身体に触れて遊ぶことの心地よさを感じながら過ごしていた。
	小 計						48	545	3	0	476	1,024	48	646	0	0	564	1,210	
	2	④ 乳幼児 自主事業 ・エアトランポリン ・おはなしの会 ・シルバニアであそぼう ・バランスボール ・スーパーボールであそぼう ・ブラレールであそぼう ・水遊び ・映画会 ・季節行事(こいのぼりづくり・七夕・お月見・クリスマス会・節分・ひなまつりなど)	月3回程度	-	13	13	47	300	11	0	287	598	41	275	0	0	291	566	・おはなしの会は、エプロンシアターやパネルシアター、大型の絵本等、特別感があり、楽しみに来館してくれる方が多かった。 ・スーパーボールやブラレールは遊戯室全面を使って存分に楽しめることや、シルバニアも含めて普段使う事の無い量の多さが魅力的でたくさん使える事が嬉しく好評だった。 ・季節の行事はどの行事も人気でキャンセル待ちが出る行事もあった。
	小 計						47	300	11	0	287	598	41	275	0	0	291	566	

項目	事業 区分	事業名	実施日	指定回数	年度評価		R6 実施 回数	令和6年度の参加人数					R7 実施 回数	令和7年度の参加人数					事業の内容、利用者の満足度・評価 等
					R6 年度	R7 年度		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計	
児童を 対象とし た事業	1	① 一輪車クラブ	各月2回 程度	2クラブ × 6回	13	14	16	0	176	0	0	176	20	5	317	0	21	343	一人一人目標を持って取り組むことができた。年に数回ある演技披露に向けて高学年を中心に子ども達で構成を考えて発表した。自信を持って行う姿や技に挑戦しようとする姿がたくさん見られた。低学年の子が高学年の技に憧れて意欲的に練習したり、高学年の子が低学年の子に技を教えてあげたりする姿もあった。また、一輪車交流会として各館の演技披露を見て「すごい！」「やってみたい」等の声が上がっていた。どの子も向上心があり活気あるクラブとなった。
		子どもスタッフクラブ					16	0	124	0	0	124	19	0	99	0	0	99	今年度のテーマを子ども達が中心となって考えた。「地域の保育園の子ども達に何かしたい」と考えて話し合った。10月のハロウィン時期と12月のクリスマス時期に季節の飾り物として折り紙でお化けやサンタさんを作成した。地域の保育園に持っていき、飾ってもらう等、園の子ども達に喜んでもらう事が出来た。また、児童センター行事のボランティアにも積極的に参加した。
		うんどうクラブ					8	0	67	0	0	67	8	0	59	0	1	60	様々な運動遊びを通して楽しみながら身体を動かす事が出来た。チームで行う集団遊びでは、異年齢チームになるようにし高学年が低学年に作戦を伝えたり、高学年の子が低学年の子の意見に耳を傾けながら遊ぶ良い機会となった。中でもドッチビーやリレー等普段児童センターで行わない遊びが出来たのも好評だった。
		② ボランティア活動	月1回 程度	随時			12	0	41	0	0	41	12	0	23	0	0	23	おもちゃや本の整理整頓、塗り絵のフォルダ分け等、日ごろから遊んでいる中で、子ども達が気づいて行うボランティアがたくさんあった。
		③ 学習支援 ・子ども習字	月1回 程度	12			24	0	55	46	31	132	24	0	31	34	20	85	ひとり親家庭支援事業として、子ども習字を行った。ペンや習字など自分の目標を持って取り組む姿や先生から教えてもらったことを意識しながら書く姿があった。書いた字を評価されると自信になり、書くことへの意欲が増しているようだった。
		④ 夏季交流事業 ・夏のお楽しみ会	年1回	1			1	0	16	0	0	16	1	0	12	0	0	12	夏のお楽しみ会では中高生ボランティアによるジェスチャーゲームや、みんなで水鉄砲合戦を行う等、小学生の児童は思い切り体を動かしたり笑いが絶えない時間を楽しんだ。小、中、高と異年齢での交流を持つこともできた。
		小 計							77	0	479	46	31	556	84	5	541	34	42

項目	事業 区分	事業名	実施日	指定回数	年度評価		R6 実施 回数	令和6年度の参加人数					R7 実施 回数	令和7年度の参加人数					事業の内容、利用者の満足度・評価 等
					R6 年度	R7 年度		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計	
児童 を 対 象 と し た 事 業	2	⑤ 児童 自主事業 ・集まれ新一年生 ・科学工作 ・体力チャレンジ番付(毎月) ・太平ミッション(毎月) ・トランポリン ・クレープ作り ・季節行事(勤労感謝プレゼント作 り、など)	月3回 程度	－	13	12	83	60	611	22	60	753	47	69	398	7	43	517	・クッキングは大変人気で全て定員いっぱい のキャンセル待ちとなった。作る過程も楽しい が、みんなで食べることが楽しく繰り返し申し 込む児童が多い。 ・季節行事の科学工作は例年の企画だが、毎 年定員いっぱいの人気企画である。 ・体力チャレンジ番付は5館合同で行う月もあ るため、上位を目指してチャレンジする児童が 多く、意欲的に取り組む姿が見られた。
	小 計						83	60	611	22	60	753	47	69	398	7	43	517	
地域・多世代間 交流事業	1	① 児童館まつり ・児童センターまつり ・はるまつり	年1回	1	13	12	3	147	203	6	208	564	2	126	148	10	149	433	児童センターでのおまつりは大変人気の為、 毎年参加者が多い。今年度のテーマはおも ちゃの世界に入り込んだような世界観を作り、 その中を歩く事ができる空間を楽しんでもら った。子どもから大人まで繰り返し楽しむ方 がいる等、大変好評だった。
		② 移動児童館 ・わたしの主張大会 ・池田町屋公民館まつり	年2回	地域事情 に応じて			3	31	73	18	41	163	3	23	99	6	34	162	・わたしの主張大会では審査中に行うアトラ クションを依頼され、一輪車、子どもスタッ フクラブの児童が発表や演技披露を行った。 ・池田町屋公民館まつりでは昨年度も人 気だった千本引きブースを設けた。何が当 たるか分からない事が楽しくて盛り上がって いた。子どもから大人まで楽しめて景品も 終了時間よりも早く完売した。
	小 計						6	178	276	24	249	727	5	149	247	16	183	595	
	2	③ 地域・多世代 自主事業 ・五館合同わんさか祭り ・障害者福祉センター交流会 ・でこぼこ夏祭り ・でこぼこ運動会 ・クリスマス会 ・花もち作り ・伝承遊び ・ふれあい豆まき ・ポッチャ交流会	月2～4回 程度	－	14	14	13	72	142	13	122	349	14	184	242	20	203	649	・五館合同事業わんさか祭りを総合福祉セ ンターで行った。各館でおまつりを知って 遊びに来る方、地域の方等たくさんの方が 遊びに来られた。その中でも催し物ではキ ャンセル待ちが出る程人気だった。 ・障害者センター、老人センターとの交流 事業をいくつか行った。複合施設内にある 児童センターだからこそこできる交流事業 を多く行う事ができ、参加した親子さんか らは貴重な体験が出来て嬉しいという意見 をいただいた。
	小 計						13	72	142	13	122	349	14	184	242	20	203	649	

項目	事業 区分	事業名	実施日	指定回数	年度評価		R6 実施 回数	令和6年度の参加人数					R7 実施 回数	令和7年度の参加人数					事業の内容、利用者の満足度・評価 等
					R6 年度	R7 年度		乳幼児	小学生	中学生	大人	合計		乳幼児	小学生	中学生	大人	合計	
中高生事業	1	① 中高生ボランティア	年5回 程度	3	13	13	12	0	0	10	0	10	12	0	0	22	0	22	・ボランティアとして設定した日に参加する生徒は少なかったが、普段来館した際に職員の手伝いをしたり、乳幼児や小学生と遊んだりする生徒は多かった。また、おまつりのお手伝いをしてくれたり、職員や乳幼児の保護者からも感謝されると生徒も嬉しそうだった。
		② 中高生スペース ・お化け屋敷 打ち合わせ 準備 当日の運営 反省会	年6回	6			2	29	94	20	54	197	6	24	103	42	45	214	・今年度も中高生スペースにて、中高生が企画運営したお化け屋敷を開催した。昨年度企画した経験がある子がリーダーシップを発揮し、来てくれた方が楽しめるようにと意見を出し合った。部屋の配置、内部のデザイン、人員配置等の準備やシミュレーションを行いスタッフ側も当日を楽しみにしていた。当日は中高生メンバーで声を掛け合い、来てくれた方を楽しませてくれた。参加者からも「怖かったけど楽しかった」という声をいただいた。
	小　　計						14	29	94	30	54	207	18	24	103	64	45	236	
	2	③ 中高生　自主事業 ・ポストイット企画	月1～2回 程度	－	12	12	5	0	14	69	2	85	8	0	0	36	4	40	・ポストイット企画は現在の中高生のニーズ把握や会話のきっかけとなるように行っている。直接話すより匿名で文字にすることで意見が言いやすいというのも良い。お題を変える事で、参加した方も来る度にみんなが書いた物を見ている様子があったりと”何となく書いてみた”事が以外と楽しかったという意見があった。
小　　計						5	0	14	69	2	85	8	0	0	36	4	40		

項目	事業 区分	事業名	実施日	指定回数	年度評価		R6 実施 回数	令和6年度の参加人数					R7 実施 回数	令和7年度の参加人数					事業の内容、利用者の満足度・評価 等
					R6 年度	R7 年度		乳幼児	小学生	中学生	大人	合計		乳幼児	小学生	中学生	大人	合計	
子育てネットワークづくりの推進	1	① 相談日	月1回	12	13	13	12	4	3	0	4	11	12	4	0	0	5	9	・相談日に相談に来る方は少ないが、クラブの後や自由来館の際に相談される方は多かった。保護者に限らず、小学生、中学生、高校生の児童生徒自身から学校の悩みや人間関係、家庭の悩みや進路の悩みなどを相談されることも多数あった。
		② 講習・講演・他連携 ・防災イベント ・いのちの話 ・多治見北高等学校サイエンスショー ・マナーセミナー	年2～4回程度	2			2	14	8	2	27	51	4	26	16	3	45	90	・昨年に引き続き防災イベントを行った。煙体験やクッキングを行い、楽しみながら防災知識を深められ、非常に好評だった。また、防災に関心が高まっている現在、いつ災害が起きるか分からないという事を意識し、落ち着いて行動するための訓練も行えてよかった。 ・多治見北高校自然科学部によるサイエンスショーは「空気で遊ぼう」をテーマに行った。ドキドキ、ワクワク、不思議と驚きが詰まっていて大変好評だった。高校生のお兄さん、お姉さんが行う姿にも子ども達にとって魅力あるひと時だった。
		② みらい子育てクラブ ・わんさか祭り（バスボム作り） ・園交流会 ・夏まつり ・チャリティバザー など	月1回程度	随時			11	91	103	6	178	378	13	130	90	12	182	414	児童センター利用者とみらい子育てクラブ会員のニーズをそれぞれ共有し、共催で事業を行う等密に連携を取る事が出来た。どの事業も大変好評で保護者から「来年もやってほしい」という声が多かった。
	小 計						25	109	114	8	209	440	29	160	106	15	232	513	
	2	③ 子育て 自主事業 ・なないろひろば	月1回	0	12	13	10	16	0	0	16	32	10	42	0	13	22	63	今年度は申し込み人数が6名おり、小集団でのひろばが開催された。児童発達支援センターわかばと連携し、子どもの姿について保護者と職員で共有する等、相談しやすい雰囲気で行う事ができた。小集団で経験を積みむことで自信が持てるようになったり、親子の関りやあそびをサポートするという視点を大切にしながら活動を行った。親子をつなぐとても良い場所となっている。
小 計						10	16	0	0	16	32	10	42	0	13	22	63		